

海外短信



— 中国 —

中国蘇州の生活紀行

～ 中央可鍛工業㈱ ～



蘇州にある明時代の名園にて咲く蓮の花

日本の皆様こんにちは！ 中国の江蘇省蘇州市を御存知ですか？
上海より西へ約100kmの所で、観光名所が多い都市です。日本からの観光客も多く東洋のベニスとも呼ばれています。私は、2005年4月に蘇州に赴任し、後から妻も駐在していますが、今では彼女が日常生活の通訳をしてくれています。

蘇州には、世界遺産が8か所あり、拙政園・留園・獅子林など約500年前の明時代の名園が有り、6～7月には、蓮の花が咲き毎年見に行っています。蘇州駐在日本人は、06年に日本人学校が開設され日系企業の進出も多く以前より家族での駐在員が増加しております。また日本食店も多く近年では久光百貨店・ユニクロ・無印など多くの店が出店し、日用雑貨・衣類等の買物を以前は上海まで行っていました。最近では、便利になりました。

赴任以来、マンション建設、車の増加、地下鉄建設など中国、蘇州の経済発展の様子を毎日実感していますが、以前と変わらない物は、世界遺産の景色と私の中国語能力だと思います。2010年は、上海万博が開催されますのでこちらに来る機会がございましたら、是非蘇州市の見学をお勧め致します。



筆者の蘇州中央可鍛有限公司 藤井副總經理